



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和5年 9月号

校長 作道 亜貴子

前期後半がはじまりました！



長い夏休みが終わり、子どもたちの笑顔が学校にもどってきました。大きな事故の報告もなく、無事に31日を迎えられるほっとしています。今年の夏は特に猛暑で、外での活動もなかなか難しかったのではないのでしょうか。夏休み前のお話朝会で、「時間を上手に使って計画的に過ごす、夏休みならではの挑戦をする、自分の命を守る」の3つの話をしました。この暑さの中、時間を上手に使いながら、計画的に毎日過ごすことは簡単ではないですね。夏ならではの挑戦はできたのかな、初日の子どもたちの様子を見ながら思いました。とにかく、元気に登校してくれたことで、「命を守る」の目標は達成してくれました。本当に何よりです。前期の後半が始まります。9月も残暑が厳しいという予報が出されています。体育の授業、登下校中を含め熱中症が起こる可能性があり、本校でも予防を徹底していきたいと考えています。具体的には厚さ指数(WBGT)での数値の確認、環境省の熱中症予防情報サイトの「暑さ指数」を参考値としながら安全第一を徹底してまいります。ご家庭でもお子様の様子を注意深く観察していただきたいです。10月6日が前期終業式です。前半の締めくくりをしっかりとしていきます。後期にかけ、運動会など行事が盛りだくさんです。一人一人が活躍してくれることを期待しています。

夏休み お話読み聞かせ会

コロナ禍で控えていた夏休みの図書室開放ですが、今年は2日間実施をしました。その中で読書活動指導の方々が協力してくださり、7月28日に読み聞かせ会を開催しました。低学年の子どもたちを中心に参加がありました。お化けの学校のお話や、ごちゃまぜカメレオンのお話など楽しい内容ばかりで、子どもたちは目を輝かせながら、集中してお話を聞いていました。とても楽しいひと時になりました。保護者の方には朝の読み聞かせボランティアも行っていただいています。本当にありがとうございます。本を読むことにより自分の世界が広がり、感じる心も豊かになるはずです。自分の心の支えになってくれる一文や、一冊に出会えると良いですね。本に触れる機会は引き続き大切にしていきたいと考えています。



茅ヶ崎市いじめ防止サミット開催

8月29日、市内の全小中学校参加でいじめ防止サミットがオンラインにて開催され、6年生の有志が参加しました。内容は昨年度同様「心のコップ」についてのお話でした。簡単に「心のコップ」のお話をします。人には一人一人の心があり、心の中には“心のコップ”と言われるものがあります。その大きさは人によって違います。嫌なことがない時にはそのコップは空です。しかし、嫌なことを誰かに言われたり、されたりすると、水がどんどん溜まってきます。その人の心のコップの大きさは様々ですから、少しの嫌なことでも一杯になる人もいますが、かなりの量に耐えられる人もいます。しかし、どちらでも心のコップが一杯になると、その人に変化が起きてきます。イライラする、食欲がなくなる等。コップに水を入れないようにするにはどうしたらよいか、人のコップに水をいれてしまうことがあるのか等について考えました。この内容は大人にも通じると思います。お互いに相手はどう思っているかを考える、相手のことを思いやる、その気持ちを大切に、誰もが気持ちよく生活できる場を作っていければと思います。